

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）には、システム化に関する要求が従来に比べて、複雑化かつ多様化している中で、システム化で実現する要件を適切に定義できるようにプロジェクトをマネジメントし、プロジェクト目標を達成することが求められる。

本問は、要件を定義する際に計画した、要件の膨張を防ぐ対応策と要件の定義漏れや定義誤りを防ぐための対応策、及びそれらの対応策の実施状況と評価について具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトの計画・管理・運営に関する知識、実践能力などを評価する。

問 2

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）には、プロジェクトの範囲として成果物の範囲と作業の範囲を定義し、これらを適切に管理することでプロジェクト目標を達成することが求められる。

本問は、範囲の変更に至った原因とそれによるプロジェクト目標の達成に及ぼす影響、範囲の変更の要否の決定、及び範囲の再定義の際の留意点について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトの範囲のマネジメントに関する知識、実践能力、関係者との折衝力などを評価する。

問 3

出題趣旨

プロジェクトマネージャ（PM）には、システム開発プロジェクトの遂行中に発生する様々な問題を解決し、プロジェクト目標を達成することが求められる。問題によっては、解決を図る際に関係者との利害の調整が必要になる場合がある。

本問は、利害の調整が必要となった問題に対し、関係者とどのように利害を調整し、問題解決を図ったかについて工夫を含めて具体的に論述することを求めている。論述を通じて、PMとして有すべきプロジェクトの問題管理に関する知識、実践能力などを評価する。